

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・13・25・48	コロナ禍のため、他者(事業所を含む)や、地域との交流が困難。 災害について町(地域)と情報共有できていない。	他事業所や入居者家族、地域等と一緒に災害時の避難訓練実施の提案をする。 家族を含めたネットワークの可視化に取り組む。	役場、地域包括支援センター、他事業所、地域のコミュニティ、ご家族等と内容や日程を調整し、実行する。 災害発生時の連絡応援網の作成。	12ヶ月
2	20・46	感染症対策についての個人、事業所による価値観の違いがあり、簡単に活動範囲を広げることが難しい。	現状を理解して協力してもらえる団体等と連携し、楽しみ、喜びを感じてもらえる活動を行う。	同じような思いの事業所と協力し、新しい形の行事開催などにとりくむ。	12ヶ月
3	20・46	ベルマークやペットボトルキャップなどの収集、寄付で、間接的な交流の機会を図る。	周知の仕方を工夫し、収集協力をご家族や地域の方にも広げる。	地元商店等を活用して収集を増やす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。